

作成日 : 2013 年 3 月 28 日  
改訂日 : 2025 年 5 月 30 日

## 安全データシート

### 【1. 化学品及び会社情報】

化学品の名称 : ルナウイング (インビジブルオペーク、オペーク、オペーク特殊色、サービカル、オペークデンティン、デンティン、エナメル、トランスエナメル、トランスルーセント、エフェクト、ベース、ステイン)  
会社名 : YAMAKIN株式会社  
住所 : 〒543-0015 大阪府大阪市天王寺区真田山町3番7号  
電話番号 : 06-6761-4739  
FAX番号 : 06-6761-4743

### 【2. 危険有害性の要約】

#### GHS 分類

#### 健康に対する有害性

・皮膚感作性 : 区分1

#### ラベル要素

・表示 :



・注意喚起語 : 警告

・危険有害性情報 : 発疹、皮膚炎等のアレルギー病状を引き起こす可能性のあるモノマー成分を含有している。アレルギー性皮膚反応を起こす恐れ。

#### 注意書き

・安全対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。  
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。  
この製品を使用する時に飲食又は喫煙をしないこと。  
換気の良い区域でのみ使用すること。  
適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。  
粉じん、ヒューム、蒸気を吸入しないこと。  
取扱い後はよく手を洗うこと。

・応急措置 : 飲み込んだ場合、水で口の中をよく洗浄する。痛みが続く場合は直ちに医師の診断を受ける。  
吸入した場合、被災者をただちに新鮮な空気のある場所に移動させ、よくうがいを行う。気分が悪い時は、医師に連絡すること。  
皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断、手当てを求めること。  
眼に入った場合、清浄な水で15分以上洗浄した後、直ちに眼科医の診察を受ける。  
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。



- ・ 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 関係者以外の立ち入りを禁止する。  
作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
- ・ 環境に対する注意事項 : 河川、水路や下水に流れ込ませないように注意すること。
- ・ 封じ込め及び浄化の方法/機材 : おがくず、ウェス、砂等に吸収させて密閉できる空容器に回収する。  
封じ込め及び浄化方法・機材：危険でなければ漏れを止める。
- ・ 二次災害の防止策 : 着火源を取り除くと共に換気を行う。

## 【7. 取扱い及び保管上の注意】

### 取扱い

- ・ 技術的対策 : 「8.ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- ・ 局所排気/全体換気 : 「8.ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
- ・ 接触回避 : データなし
- ・ 安全取扱注意事項 : 使用前に取扱説明書を入手すること。  
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。  
適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。  
接触、吸入又は飲み込まないこと。  
漏洩防止のため、容器を転倒、落下、衝撃を加えないこと。

### 保管

- ・ 技術的対策 : 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
- ・ 保管条件 : 直射日光を避けて保管する。
- ・ 容器包装材料 : データなし

## 【8. ばく露防止及び保護措置】

- 管理濃度 : 設定されていない。  
許容濃度 :

成分	化学式	日本産業衛生学会 (2024年版) 許容濃度 mg/m <sup>3</sup>	ACGIH (2021年版) 許容濃度 TLV-TWA mg/m <sup>3</sup>
二酸化ケイ素	SiO <sub>2</sub>	2 (R) 8 (T)	3
ウレタンジメタクリレート	C <sub>22</sub> H <sub>36</sub> N <sub>2</sub> O <sub>8</sub>	—	—
3-メタクリロキシプロピルトリメトキシシラン	C <sub>10</sub> H <sub>20</sub> O <sub>5</sub> Si	—	—
トリエチレングリコールジメタクリレート	C <sub>14</sub> H <sub>22</sub> O <sub>6</sub>	—	—

メタクリル酸 2-(ジメチルアミノエチル)	C <sub>8</sub> H <sub>15</sub> NO <sub>2</sub>	—	—
酸化ジルコニウム	ZrO <sub>2</sub>	2 (R) 8 (T)	5 (TLV-TWA) 10 (TLV-STEL)

R：吸入性粉じん、T：総粉じん

設備対策： 局所排気装置、手洗い・洗顔設備、安全シャワー、洗眼器等

保護具

- ・呼吸器の保護具： 粉じんが発生する場合、必要に応じて保護マスクや呼吸用保護具を着用する。
- ・手の保護具： 適切な保護手袋を着用すること。
- ・眼の保護具： 適切な保護眼鏡、顔面保護具を着用すること。
- ・皮膚及び身体の保護具： 適切な保護衣を着用すること。

衛生対策： 取扱い後はよく手を洗うこと。

## 【9. 物理的及び化学的性質】

物理的状態、形状、色など

- ・物理状態： ペースト状
- ・色： データなし
- ・臭い： データなし
- ・揮発性： 液成分がわずかに揮発する
- ・融点/凝固点： データなし
- ・沸点又は初留点及び沸点範囲： データなし
- ・可燃性： データなし
- ・爆発下限界及び上限界： データなし
- ・引火点： データなし
- ・自然発火点： データなし
- ・分解温度： データなし
- ・pH： データなし
- ・動粘性率： データなし
- ・溶解度： データなし
- ・n-オクタノール/水分配係数： データなし
- ・蒸気圧： データなし
- ・密度及び/又は相対密度： データなし
- ・相対ガス密度： データなし
- ・粒子特性： データなし

## 【10. 安定性及び反応性】

- 安定性・反応性： 通常の条件では安定である。
- 危険有害反応の可能性： 通常の条件では危険有害な反応は起こらない。
- 避けるべき条件： データなし
- 混触危険物質： データなし

危険有害な分解生成物 : データなし

## 【11. 有害性情報】

急性毒性 : 経口/データなし  
 経皮/データなし  
 吸入/データなし

皮膚腐食性/刺激性 : データなし

眼に対する重篤な  
 損傷性/刺激性 : データなし

呼吸器感作性または  
 皮膚感作性 : ウレタンジメタクリレートが区分1であり、1.0%以上含まれているため、区分1とした。

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性 : データなし

生殖毒性 : データなし

特定標的臓器毒性

単回ばく露 : データなし

反復ばく露 : データなし

誤えん有害性 : データなし

## 【12. 環境影響情報】

生態毒性 : データなし

残留性・分解性 : データなし

生体蓄積性 : データなし

土壤中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性 : データなし

## 【13. 廃棄上の注意】

環境上望ましい廃棄又はリサイクルに関する情報

- ・ 残余廃棄物 : 内容を明記して公認の産業廃棄物処理業者に委託するか、もしくは地方公共団体の規則に従うこと。
- ・ 汚染容器及び包装 : 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託するか、もしくは地方公共団体の規則に従うこと。

## 【14. 輸送上の注意】

国際規制

- ・ 海上規制 : 該当しない
- ・ 航空輸送 : 該当しない
- ・ 国連分類 : 該当しない

国内規制

- ・ 陸上輸送 : 該当しない
- ・ 海上輸送 : 該当しない

- ・航空輸送 : 該当しない
- 安全対策 : 輸送前に容器の破損、腐食、漏れがないことを確認する。  
転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に  
行う。

## 【15. 適用法令】

- 労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき有害物  
(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)  
(政令番号 第312号、二酸化ケイ素として)
- 化学物質管理促進法 : 該当しない  
(PRTR法) :
- 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 : 該当しない
- 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
- 大気汚染防止法 : 該当しない
- 船舶安全法 : 該当しない
- 航空法 : 該当しない
- 港則法 : 該当しない
- じん肺法 : 該当しない

## 【16. その他の情報】

本製品は歯科用材料です。用途の変更や一般家庭での使用は避けてください。注意事項は、通常  
の取り扱いを対象としたものであり特別の取り扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策  
を実施してください。

また、記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しており、記載のデータや評価  
に関しては、いかなる保証をするものではありません。

### 【参考文献】

- ・(独)製品評価技術基盤機構 (NITE) ホームページ
- ・職場の安全サイト ホームページ
- ・日本産業衛生学会 許容濃度の勧告 (2024年度)
- ・ACGIH-TLVs and BEIs (2021)

### 【改訂履歴】

- |    |       |     |     |                              |
|----|-------|-----|-----|------------------------------|
| 00 | 2013年 | 3月  | 28日 | 初版                           |
| 01 | 2013年 | 6月  | 7日  | 製品群の変更                       |
| 02 | 2014年 | 4月  | 3日  | 製品群及び成分及び含有量の表示方法の変更         |
| 03 | 2017年 | 11月 | 27日 | 社名変更、全体的な見直し                 |
| 04 | 2025年 | 5月  | 30日 | JIS Z 7252 : 2019 への対応のための改訂 |